



野田中だより

【学校教育目標】

志高く、学び考え実践する生徒
心豊かで、認め合い高め合う生徒
心身を鍛え、命を慈しむ生徒

『ほめて 認めて 励まし続ける』 川越市立野田中学校 令和8年7月1日 校長 澤村文香

仲間の声援を力に変えて!!

6月10日(水)から学校総合体育大会川越市予選が行われました。突然の雷雨や長雨の影響で日程がずれ込み、体も心も調整が難しい中、野田中運動部の生徒達が様々な競技で熱戦と真剣勝負を繰り広げました。特に3年生にとっては、これまでの活動の「集大成」となる大会。昨年の夏以降、下級生の面倒を見ながら活動を引っ張ってくれたことに感謝の気持ちでいっぱいです。バトンは後輩たちへしっかりと繋がりました。ありがとう。

また、男子卓球部、陸上競技部については、令和6年度から新入部員の募集を停止し、3年生のみの活動が続きました。責任や重圧を感じながらの活動であったことと思います。最後までやり遂げてくれたことに心から敬意を表します。ありがとう。

文化部も、運動部の大会中、発表会や展示会に向けて活動を行いました。吹奏楽部は6月15日(月)西部支部吹奏楽研究発表会に臨み、一体感のある演奏を披露してくれました。吹奏楽部は夏のコンクールに向けて、美術部は美術部展に向けて、さらに磨きをかけてください。

県大会に進む選手には、川越市代表として、敗退した多くの川越市の仲間のためにも最高の準備をして次のステージに挑んで欲しいです。Do your best!

保護者の皆様方からも、たくさんのご声援をいただきありがとうございました。



避難訓練・地区別集団下校訓練を実施しました

6月18日(木)、地震からの火災発生を想定した訓練を実施しました。右は、地震発生後の初期行動を適切に実施している7組生徒の写真です。災害発生時の対応に関する研究や学校の耐震化が進み、地震発生時には闇雲に屋外に逃げるのではなく、まずは自分の身を守り落ち着いて行動することが大切だと分かってきました。

令和8年度に入り、日本では震度5弱以上の地震が11回発生しています(6/18時点:8回)。有事の際、正しい情報をキャッチして自分の命を守る行動をとれるかどうか…。それは「まじめに訓練に取り組んでいるかどうか」にかかってきます。その時、大人が周りにいるとは限りません。生徒には「訓練は、

頭の中で想像力を働かせ、どうすればよいかを考えながら本気で取り組むことが重要である」ことを伝えました。

本日、生徒を通じて「地震災害発生時の川越市立小・中学校での対応について」を配布しました。内容をご確認いただき、ご家庭でも災害発生時の対応について話し合っていいただければと思います。

なお、先月の学校だよりでお知らせしましたが、野田中学校の引き渡し訓練は、令和9年1月8日(金)に実施します。詳細は後日お知らせします。ご理解・ご協力をお願いいたします。

